

公益社団法人松阪青年会議所

2017年度 基本方針

人財育成室 室長 竹上 景太

担当委員会 指導力・経営開発委員会

青少年開発委員会

《基本方針》

松阪青年会議所は創立以来、まちの発展を見据えた活動を現在まで絶やすことなく展開しています。その原動力は先輩諸兄から脈々と受け継がれる熱意ある「ひとづくり」にあります。時代の流れと共に社会環境が目まぐるしく変化する中であっても、使命を忘れず、挑戦心をもって果敢に実践する人財は普遍であり、まちの将来を考える上では必要不可欠であります。

そこで、我々は青年会議所の会員として「明るい豊かな社会の創造」の理念を全うすべく、地域の発展に寄与する活動を実践しなければなりません。その為にも松阪青年会議所の会員は一人ひとりが地域の先導者として、また青年経済人としての責任と自覚をもって松阪の発展を遂げる姿勢を示す必要があります。それは、20歳から40歳の英知と情熱を武器に若い力を如何なく発揮しこの地域に住まう人々に発信する事であります。また、明るい松阪の将来を我々大人が子ども達に語り、このまちでの夢と希望を与えることで我々の意志を後世にも繋げることであると考えます。

本年度、人財育成室では指導力・経営開発委員会と青少年開発委員会を担当させて頂きます。「ひとづくり」を担う室として、主体性を発揮し新たなことへ果敢に挑戦できる人財育成に注力して参ります。そして、自らの決断と行動が松阪の将来をより良い方向に発展できる先導者へと成長していくものであると確信しています。

最後になりますが、本年度、室長として各委員会の使命を果たせるよう全力で取り組んで参る所存です。また、三重ブロック協議会事務局主管LOMを担う重責を自覚して積極的な支援を行って参りますので、皆様の御協力ならびに御支援を賜りますことをお願い申し上げます。